

京都経済百年の計 京都経済センター

問合せ 産業企画室 ☎222-3325 FAX222-3331

文化とビジネスの中心地「四条室町」に、地域企業の支援機能を集約した拠点がよいよ誕生。ここでは、オープン前の同センターについて、一足お先に紹介します。

※画像は全てイメージ。

創業を
志す若者や
学生を応援

誰もが
立ち寄れる
賑わいの場も

地域産業の
活性化へ

〒600-8009 下・四条室町東南角 ※営業時間・休み等は店舗などにより異なる。



40を超える経済団体などが、同センターに集結！
オール京都で地域企業支援に取り組む体制を整備



3月24日は世界結核デー。結核の早期発見のため、定期的に胸部X線検査を受けましょう。

注目 1

オープンイノベーションカフェ



組織の枠を越え、知識や技術を結集する「オープンイノベーション」。

この場所では、創業を志す学生とベンチャー企業の経営者や先輩経営者などとの交流を促進し、新たなビジネスの創出を目指します。

利用時間 7時半～21時。

市長からの便り



人類の未来を切り拓く
交流と融合の場として

「場の力」は大切です。同じ建物にさまざまな分野の人がいて、何度も顔を合わせることで、やがて信頼感が生まれます。京都経済センターには、経済団体などが一堂に集結。人々が集い、交流し、担い手や後継者不足など、地域企業が抱える課題に共に取り組んでいきます。

53年前、本市と室町の呉服商、染織業界が協力して開館した京都産業会館。長年にわたり、京都の地場産業を支えてきたこの産業会館があった場所に京都経済センターは誕生します。立ち上げのきっかけは、商工会議所の建物の老朽化。相談を受け、本市が所有する利便性の高い場所を複数ご提案。そこで選ばれたのが、京都の心臓部とも言えるこの場所で、職員が実現に向けてさまざまな条件整備をし、今に至ります。

今、四条室町周辺には、次々と企業の開発拠点が誕生。京都は働きたいまちとして、国内外から注目を集めています。今後、このセンターを拠点とし、これまで蓄積されたあらゆる知恵と、人々の交流により生まれる新たな知恵を融合。人類の未来を切り拓く価値を創造することで、京都経済の発展に貢献してまいります。

京都市長 門川 大作

注目 2

スイナ SUINA 室町

同センターの地下1階から地上2階に入る商業施設。

京都の食材などを扱う6つの飲食店が集まる「フードホール」、ビジネスや経済に関する商品が強化された「大垣書店」、幅広い世代から人気のキャラクター「ポケモン」の専門店など、誰もが気軽に立ち寄れる賑わいの場となります。



注目 3

きものステーション・京都



繊維産業の振興を担う、和装文化を核にした京都ブランドの発信拠点。着付けなど、きものに関する体験が楽しめ、きもの展示・販売、お手入れについての相談も実施します。

同センター開館を記念した催しに注目！

展覧会「The KIMONO」

昭和初期に復元された奈良～江戸時代の衣装を中心に展示。

とき 3月16～29日、10～18時。

会場 京都産業会館ホール (下・四条室町東南角 京都経済センター2階)。

料金 一般800円、学生500円 (中学生以下は無料)。※きもの着用の一般は500円。

申込み 不要。

問合せ 伝統産業課 (☎222-3337、FAX 222-3331)。

ここの注目！

同センター2階には、見本市や講演会などを開催できるホールも誕生！



4月2日は世界自閉症啓発デー。自閉症などの発達障害のある方に対する理解を深めませんか。